

平成29年度 一般社団法人無限 放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と部屋のスペースは適切であるか	10	5	7	・利用児の人数により活動を分ける等してスペースの確保を心がけている。・部屋の大きさカーテン等で工夫している・15名だと学年によっては狭く感じる。・自由遊び等1階と2階をそれぞれ利用したり外へ出たりしている
	②	職員の配置数は適切であるか	16	5	1	・多いと感じることもあるが今の職員の状況だと適切だと感じる
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	8	11	・各事業所により差がある・入り口部分の段差が危ない・手すりなどつけてあるが2Fの階段上がったところなど工夫の余地あり・玄関、トイレ等の階段を配慮すべき
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	12	10	0	・定期的にミーティング勉強会をしている
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	12	8	2	・保護者アンケートを今後実施し職員で周知して改善に努めたい・この評価表は初めて導入したため今後活用していきたい
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	8	8	・今回から公開していく予定・初めてなので今からと思います。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	6	9	7	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	22	0	0	・生かしきれてはない
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	21	1	0	・保護者様にアンケートをとったり面談をする支援計画に反映させている・アセスメントが苦手だと感じている。アセスメントについてより学べる機会があれば嬉しい
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	10	5	・今年度より導入予定・現在使用に向けて進行中
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16	5	1	・長期休暇時にはチームでプログラムの立案をしている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	18	4	0	・今後リーダーのみでなく他の職員の声も聞いて新しいものを常に取り入れていきたい
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	21	1	0	・プログラムの時間によりねらいを増やしたり負荷を増やしたりしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	18	4	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	19	3	0	・大まかな役割分担についてだけでなく細かな部分を一緒に全員で確認することで動き方を個々で考え確認しあうことも取り入れたい。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	15	3	・毎週末に振り返りを行い改善すべきことがあれば必ず全員で考え共有している。→最近できていない為今後再開させたいと思う・デイ終了後各自別の業務がある為打ち合わせが難しい時があるが問題があった時は必ず相談している・職員それぞれ帰る時間が違うため全員ではできていないが個々ではできている。気付いた点をリーダーに伝えをれを後日共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	5	0	・日案により一層記録していきたいです。・連絡帳や日案へ記録はとってあるが個人の細かい記録はとってしまい。気になる行動等あれば継続して取ってきたい記録用ノート等あればいいと思う
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	19	3	0	・個別支援計画を立てられていない状況の為早くたてなければと思う
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	13	9	0	・ガイドラインを知らない
関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	21	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	20	2	0	・基本的には保護者さんが対応しますが現場のトラブルは学校とこちらでしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	12	5	・ケアが必要な子どもを今のところ受け入れ予定はない。受け入れるとなったら整える
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	8	2	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	11	10	1	・現在対象の利用児はいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	16	6	0	
	㉖	障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	12	9	・地域の学校に行ってる子供がいる、又はワンステップとは交流あり
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6	13	3	
	㉘	日ごから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	20	2	0	・どの子供でも公平にというか全員はできていない
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	14	6	2	・以前勉強会（ママサポ）の時でした・LOOPを通して	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	⑩ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15	7	0	
	⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	20	2	0	
	⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	17	5	0	
	⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	3	0	
	⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	19	3	0	
	⑮ 個人情報に十分注意しているか	20	2	0	
	⑯ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	19	3	0	・連絡帳の記入に漢字を使用しない簡単な文章で表現するなど。
⑰ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	12	3		
非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	13	7	2	・職員に周知はしている。・保護者△職員○
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14	5	3	・避難訓練（スタッフ向け、子供向け）の機会を持ちたい。
	㉒ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14	8	0	
	㉓ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	12	3	身体拘束はする予定なし
	㉔ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	13	7	2	保護者から医師の指示をつたえてもらう形
	㉕ ヒヤリハットの事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	5	4	問題となる事が起こった場合メールの一斉配信で全員が素早く情報を共有することが出来ている